



輝くあさひ

第51号

発行 朝陽地区住民自治協議会
 会長 横関義登
 編集 広報部会
 印刷 株式会社双真

令和最初の成人式が華やかに開催!

令和2年朝陽地区成人式

雪のない好天に恵まれた1月2日、令和2年朝陽地区成人式が市公民館、朝陽地区住民自治協議会の主催で行われました。式典会場の公民館体育館には晴れの衣装に身を包んだ新成人80名が二十歳の決意を胸に「令和」最初の成人式に臨みました。

記念撮影に続いた式典では、市歌斉唱、高野公民館長がラグビー日本代表から学んだ事として「ワンチーム」とは「1人1人の個性を認め、助け合う事が大切」と、式辞を述べました。市選挙管理委員会投票の呼びかけ、地元議員らの激励の祝辞が続き新成人らは熱心に耳を傾けていました。

新成人を代表して石渡地区の小島愛梨さんは「一社会人としての自覚を強く確立していかなければならない」「これから朝陽地区の伝統と文化を引き継ぐ役目も担っていきたい」と、未来への抱負や社会人としての決意を述べていました。この後、地元朝陽地区出身のバイオリニスト 牧 美花さんの記念演奏、祝賀会と進み会場は旧友との再会や、晴れ着での記念写真を撮る新成人の笑顔で、華やかな雰囲気に包まれました。



令和2年度 朝陽地区住民自治協議会定期総会のお知らせ

日時：令和2年4月18日（土）午後2時～ 場所：朝陽支所2階集会室

朝陽地区住民自治協議会
 (事務局) 長野市北尾張部226-9
 電話・fax 026-219-1068
 ホームページ <http://asahi-jk.jp>

朝陽地区人口：15,116人（-16） 6,323世帯（-1）
 =2020年3月1日現在。（ ）内は同年前月比
 (内訳) 南屋島 836人（-1） 北尾張部 2,315人（-3）
 北堀 2,592人（-10） 北堀 519人（-1） 北長池 2,710人（-6）
 石渡 2,600人（+10） 南堀 2,717人（-8）
 桜新町 827人（+3）

令和元年度を振り返って

令和元年度を振り返って

朝陽地区住民自治協議会会長 横関 義登

平成最後の31年4月に「暮らしやすいまちづくり」をめざして新体制がスタートを切りました。程なく令和となり、新しい時代の幕開けで期待に胸が膨らみましたが、その後は台風災害や年明け早々の新型コロナウィルス問題など、例年にはない出来事があり全体的には山あり谷ありの1年だったように思います。

年度当初に掲げた事業計画は、以下の四つです。

- ① 地区活動拠点の総合施設建設に向けての政策の推進。
- ② 朝陽地区生活支援体制整備、協議体設置。
- ③ 支え合いマップづくりの更なる推進
- ④ 市立公民館の（仮称）コミュニティーセンター化へ向けての検討。

①は長年の当地区悲願であります。今年度久しぶりに行う予定だった市長を交えてのタウンミーティングが、すっかり準備が整ったところで突然の台風災害により中止となってしまいました。また④については先進事例として情報収集を考えていた他地区的施設が被災または一時避難所となり、この二つの事業計画の具体的進展はありませんでした。令和2年度前半に既存施設ごとの長野市の方針が示されるようですので、そちらの内容を踏まえたうえでの計画継続を次年度に引き継いでいこうと思います。

②については、暫く欠員状態が続いた地域福祉ワーカーの1月からの採用が決まり、また新たに1地区で協議体が設置され、支援体制整備が進んでいます。

③については、新たなモデル地区を指定し、実際のマップ作りを通して今迄研修で培ってきた知識を実践の中でどう生かすか確認を進めています。

上記以外では災害義援金募集や各種災害ボランティア活動などを通じて、朝陽全体の支え合う気持ちの広がりを強く感じました。今後とも引き続き住民自治活動にご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



■各部会活動報告

【総務部会】

部会長 大澤 隆男（南堀）

10月12日深夜、台風19号による千曲川の堤防決壊で避難指示が出され、現役員にとっては、災害発生前後の取り組み、その後の被災地域への支援活動等、恐れや戸惑いを感じながらの取り組みとなりました。

ですが、災害後の取り組みでは、朝陽の力を發揮し、400万円を超える義援金、軽トラ30台分相当を超えるタオルを集め、300人弱の駐車場ボランティア活動等々、支援に取り組むことが出来ました。

この影響で、総務部会が準備してきたいくつもの行事・事業が中止・延期となりました。特に朝陽地区にとって念願である「朝陽総合施設建設」促進を進めるための取り組みは、この災害を前にしてストップせざるを得ませんでした。運動の立て直しが急務です。

この災害経験の教訓を生かすために、住民自治協議会に「朝陽地区災害対策本部」を常設する、防災訓練内容を充実させること等々を確認し、災害に即対応できる組織を作り上げようとしています。

【安全・防災部会】

部会長 上松 則子（桜新町）

安全・防災部会では安心・安全なまちづくりを進めるとともに、支え合いの地域づくりをめざして、防災、防犯、交通安全等の事業を行ってきました。

1 防災対策事業の推進

- ・水害防止用土のう点検整備及び水防訓練（6月8日）
- ・防災無線機の活用訓練（毎月10日 10日が土・日・祝祭日の場合は直後の平日）
- ・防災研修会（6月29日、7月2日）
- ・防災講座の開催（11月2日）
- ・防災施設視察研修（日本赤十字長野県支部歴史資料館・長野地方気象台）（10月1日）
- ・「もしもの安心メモ」カードの全戸配付（11月下旬）



2 防犯対策事業の推進

- ・防犯研修会の開催（7月9日）
 - ・夏季及び年末防犯パトロールの実施（7月・12月）
 - ・ポスター立て看板による啓発活動の実施（春・夏の地域安全運動、全国地域安全運動、年末警戒）
- 朝陽地区でも増加している空き家は建物の老朽化や防災・防犯上の問題また野生動物の住処になることもありますので、今後もパトロールで注視していきたいと思います。

3 交通安全対策事業の推進

- ・交通安全啓発街頭指導の参加協力（主幹：交通安全協会朝陽支部）
- ・夏の交通安全やまびこ運動・秋の全国交通安全運動等
- ・交通安全推進委員会・各地区育成会等が行う市道等の白線引きにおける必要備品の要望調査及び物品調達の実施



【環境美化部会】

部会長 本藤 豊（南屋島）

地域の生活環境の改善に向けて、各区の環境美化活動を支援してきました。また、次世代に向けて、地球温暖化防止の啓発活動も推進してきました。

1 生活環境改善への取り組み

- ・長野市指導の「ごみ0運動」春と秋の一斉清掃に合せて、各区で大掃除、河川清掃を実施しました。
- ・千曲川河川敷での探鳥会と清掃を実施しました。
- ・ごみ集積所補助事業及び資源回収報奨事業を行いました。

2 地球温暖化防止への取り組み

・小型地球儀スフィア・エコドライブ・生ごみ自家処理（堆肥作り）等の体験講座を実施しました。

3 観察研修の中止

・ごみの分別や減量化に向けての理解を得るために、ながの環境エネルギーセンターでのごみ分別作業等を見学する予定でしたが、台風19号により長野市に甚大な被害が発生、市の大型バスによる災害ボランティアの送迎等で、今年度は中止しました。

【社会福祉部会】

部会長 小林 邦男（南堀）

平成最終年前半は、事業計画どおりに推移していました。あの台風19号の襲来が無ければ・・・

たった一晩での出来事でした。長野地域に悪魔が降りたとしか言いようがない、恐ろしい光景が目に飛び込んだのです。私たちはこの惨状を決して忘れません。被災された地域地区に大きな援助をしなければなりません。朝陽地区は対応が少し遅れましたが、各区の区長はじめ住民の総意により、少しでも早くお役に立てればと行動を起こしました。長野市社会福祉協議会の要請もあり、微力ではありますが全国各地より来られた、ボランティアの方々の車の駐車場への入庫出庫の誘導、被災されたほんの一部の方へのけんちん汁の提供、災害募金活動、タオルの提供を地区全体で行いました。また個人的にも泥の掻き出しのお手伝い等、まだまだ本番はこれからだと思います。精神的なケアなど大変な仕事が残されています。私達は地区全体がいつも掲げている、隣近所の声掛けふれあい助け合う気持ちが大事だと、今ほど強く感じたことはないと思います。地域福祉懇談会でほとんどの地区が、この災害により一つのスイッチが入ったように思います。地区内だけではなく他地区とも連携し、助け合うことが必要を感じました。防災について真剣に考えた対応、対策をとる事を教えてくれたと思います。地域に根差した助け合いを、今こそ初心に帰って皆さんと共に一緒に考えながら、一歩一歩前に進みたいと思います。これから始まるボランティア活動への参加に皆さんのご協力をお願いします。

【健康増進部会】

副部会長 篠塚 春次（石渡）

健康増進部会では、今年も朝陽地区の皆様の健康づくりを目指し、次の事業を実施しました。

朝陽地区健康講演会「あなたの血管は?」 講師：小谷医院 院長 小谷素子先生

朝陽地区健康の集い「バランスの良い食事の講習会」 講師：栄養士 山岸朋美先生

朝陽地区健康の集い「軽体操とボッチャ講習会」 指導：健康指導士 工藤千恵先生

回覧「健康だより」年3回発行

当部会の活動にご理解とご協力いただき深く感謝申し上げます。来年度も推進委員一同、朝陽地区の皆様の健康づくりに貢献できるよう努力して参ります。よろしくお願いします。



【教育・文化部会】

部会長 池田 義一（北尾張部）

人権が尊重される明るい地域づくりを目指し、次の事業を行いました。

1. あいさつ運動（通年運動、6月・9月を強調月間）実施
2. 人権を考える住民集会開催（6月）
3. 地域と学校との連携懇談会開催（7月）
4. 少年野球サンライズ杯参加（8月）
5. 朝陽音頭の指導と普及地区外交流参加（6月、9月）
6. ふるさと朝陽を学ぶ歴史探訪実施（10月）
7. 青少年健全育成推進大会開催（10月）
8. 第27回綱引き大会開催（11月）
9. 人権協議会構成団体役員研修会開催（11月）
10. 少年育成委員の街頭巡回指導・環境浄化活動実施（8回）



【公民館部会】

部会長 本藤 大太郎（南屋島）

1 第54回史跡めぐり 6月29日（土）

昨年中止となった、満蒙開拓平和記念館などをめぐる旅を実施しました。

2 第51回朝陽地区親善球技大会 8月25日（日）

野球、バレーボール、ドッジボール、ゲートボールなど6種目の競技を実施しました。

3 敬老会 9月14日（土）

89名のご長寿の皆さんをお迎えし、朝陽小学校の皆さんの合唱などを楽しんでいただきました。

4 成人式 1月2日（木）

80名の新成人の門出を祝福するとともに、代表が新成人の決意を力強く発表しました。



【広報部会】

部会長 早川 球喜（石渡）

朝陽地区住民自治協議会各部会の事業、行事及び活動を重点に、各区や地域の話題や出来事を積極的に取材し、年4回発行される「輝くあさひ」に掲載しました。又、写真などを取り入れ見やすく、読みやすい紙面づくりに努めました。

朝陽地区人権協議会構成団体役員研修会から

令和元年11月16日、令和元年度朝陽地区人権協議会構成団体役員研修会において、児童養護施設三帰寮寮長西澤武十氏による「児童虐待を通じて子どもの人権を考える」と題して、講演がありました。知らないこと、無理解なことが、差別や偏見を生み、人権侵害へと繋がる。人権感覚を養うことが必要。「児童憲章」に触れ基本理念として児童は「人として尊ばれ」「社会の一員として重んじられ」「よい環境の中で育てられる」と定められている。子供は「家庭で正しい愛情と知識と技術をもって」育てられ、三帰寮もより家庭的に、個別なケアで子どもを養育。「児童虐待の防止等に関する法律」の児童虐待の類型にも触れ、そして差別や偏見など、人権侵害に違和感を持てば、人権感覚が育つと述べられました。



楽しい餅つき大会 北堀

毎年恒例の「餅つき大会」が北堀公民館主催、北堀育成会共催で12月8日に行われました。

会場の公会堂前広場では、2台の臼に4キロの餅が用意され、地区の子供たちや親などが集まりました。公民館役員と子供に分かれ餅つきがスタート。子ども達も順番に小さな杵でペッタン、ペッタン！完成した餅は、大根おろし、きなこ、ゴマ、あんこの4種類に味付けされ、つきたてのお餅を大勢で楽しみました。清水遼磨くん（5歳）は「自分でついたもち、全部美味しい」と笑顔でお餅を食べていました。



つきいすみ 槻井泉神社 年越しの参拝 南堀



氏子総代、区長を筆頭に区の役員が朝から二年参りの準備をして参拝者を迎えるました。23時45分過ぎから小さなお子さんを連れた方が集まって来ました。除夜の鐘の音とともに参拝者の行列が出来ました。参拝者の順番待ちの中には高校受験生が父親と一緒に「合格祈願に来た」と話してくれました。昨年は身近で災害が起きた年だったので、今年一年の平穏を願って手を合わせて鈴を鳴らして居ました。隣りの金刀比羅も参拝した後に用意されたお神酒、甘酒、みかんをいただきながら、参拝者同士で歓談していました。冷え込みが厳しい中、150名ほどが参拝に訪れました。

ボーリング大会 桜新町

12月1日に、公民館、育成会共催でボーリング大会がヤングファラオで行われました。参加人数は48名と昨年より多く、育成会と共に催されたので、子供達の楽しげな声があちこちのレーンから聞こえてくる賑やかなボーリング大会になりました。大人も子供もストライクやスペアが取れると隣のレーンの人ともハイタッチや声を掛け合って世代を超えたコミュニケーションが取れる楽しいボーリング大会でした。



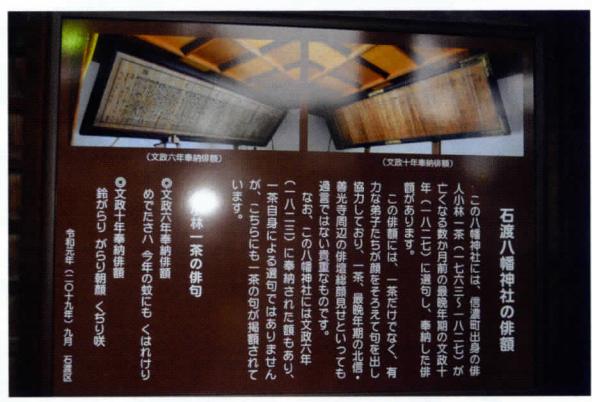
どんど焼き 北尾張部



1月12日に盲学校のグラウンドで「どんど焼き」が行われました。今年は暖冬で積雪がなく、当日も天候に恵まれて良好なコンディションでの開催となりました。育成会の子供たちが、午前9時前から松飾りや書初め、ダルマなどを各家庭から集めて回り、金属・プラスティックなど燃えないものを外して、公民館役員の方たちが2つのやぐらに飾り付けて準備完了です。山田区長と市川氏子総代により1時30分に点火されると、またたく間に炎がやぐらを駆け上っていました。竹がパチパチと音を立てて勢いよく燃えて、ダルマなども煙になって空に昇っていって、皆で1年間の無病息災を祈りました。炎が落ち着いてからは、針金の先につけた餅やマシュマロ、サツマイモ、ジャガイモ、団子など、様々な物を焼いて食べ、楽しんでいました。今年は災害のない落ち着いた年にしたいですね。

小林一茶が選句した俳額の説明板等を設置 石渡

石渡八幡神社の拝殿に信濃町出身の小林一茶が有力な門人たちの句を選句し、記した奉納額があります。これは一茶が晩年（文政10年）に、奉納したもので「一茶晩年期の北信・善光寺周辺の俳壇総顔見せ」と言って過言ではない貴重なものと、説明看板では紹介しています。この額には125句が記され、一茶の句も「鈴がらり がらり朝顔 くぢり咲」もあります。また、反対側の壁には信州の俳人、宮沢武白が選句し、1823（文政6年）に奉納した俳額もあり、ここにも一茶の句「めでたさハ 今年の蚊（か）にも くはれけり」の句もあります。区は、この俳額の保存や周知について協議し、文化遺産としての評価も高いため、市の補助金を得て、令和元年9月下旬に説明看板と横断幕を設置しました。



賑わった敬老会 北長池



北長池公民館主催の敬老会が2月9日にJA2階大広間で行われました。降雪があり肌寒く足元の悪い中でしたが約130名が集まり北長池区敬老会が始まりました。式典の部と祝宴の部があり、祝宴の部では、アトラクションとして、1.演劇 千曲新流会 2.南京玉すだれ 南京玉すだれシステムズ 3.大正琴 夕月会 4.歌謡 華たま子 5.公民館役員の唄が披露されました。地域に縁がある方々の出し物で何度もお揃りもあり最後まで大変盛り上がりました。毎年恒例ではありますが地域の交流には欠かせない行事だと感じました。

老若男女が集った芸能祭 北屋島

2月2日、北屋島公民館主催の第44回北屋島芸能祭が北屋島公会堂にて小学生から長寿会まで世代を超えた参加により開催されました。第一部は、区内の団体、サークル、愛好会や個人の皆様による日頃の活動や練習成果の発表でした。初陣は昨年10月の災害により秋祭りでの奉納が中止になった神楽保存会による獅子舞、続いて謡曲会による素謡「鞍馬天狗」、長寿会による齊唱、子供たちによるけん玉と縄跳び、個人の特技披露として、太極拳、合奏、漫談、コカリナ演奏や歌謡曲など盛りだくさんの発表が行われました。第二部は、お酒も入った懇親会にて互いの発表の感想などを語りながら大いに盛り上がり幕を閉じました。



盛り上がった芸能祭 南屋島



12月1日、土屋坊村独立百六十周年記念事業によりリニューアルされた南屋島公民館で、大勢の区民の皆様の参加のもと、恒例の芸能祭が盛大に開催されました。今年は、特別企画として信州須坂紙芝居のさとプロジェクトの皆さんによる紙芝居の披露もあり、バンドグループの演奏やフラダンス、長野東高校合唱部の皆さんのクリスマスソング、剣舞、詩吟、ハーモニカ演奏、切り絵、三帰寮や育成会による子供たちのダンスと合唱、長寿会、区役員、公民館役員の合唱と多彩な演目が繰り広げられました。それぞれの熱演に大きな拍手と声援が送られ、子供から大人まで会場が一つになって盛り上りました。芸能祭後に行われたアトラクションのビンゴゲームも毎年のお楽しみで、区民がなごやかに交流し親睦が図られた一日となりました。

朝陽地区の2団体が長野市へ義援金を贈呈

1月29日、朝陽地区住民自治協議会の横関義登会長と長野市赤十字奉仕団朝陽分団の上松則子委員長が市朝陽支所2階集会室で、台風19号災害の義援金4,005,866円の目録を三井正幸支所長に手渡しました。この義援金は、過日、各区の行政組織を通じ、趣旨説明と募金用の封筒を配布、長野市災害義援金を募集し、住民から多くの協力を得られたものです。

又、台風19号では、近隣の長沼地区で堤防が決壊し、家屋が全壊、半壊、浸水及び泥が大量に流れ込むなど甚大な被害がありました。被災直後から長野市社会福祉協議会では、災害ボランティアの受け入れを開始し、全国から車で来られる皆様のため、運動公園東側と富士通に臨時駐車場を設け、10月29日から12月22日の間、朝陽地区8区の持ち回りで延べ300人弱の方々が駐車場整理等を行いました。「災害ボランティアセンターの活動」の協力に寺田裕明長野市社会福祉協議会会長から本住自協横関義登会長に礼状が届けられました。又、タオル・手ぬぐいの提供を10月にお願いし、軽トラック30台相当量が集まり、各地の避難所・支所等の支援物資集積場所に全て届けられました。



軽体操とボッチャ講習会を開催

1月26日と2月2日の二日間、健康増進部会の主催により、軽体操とボッチャ講習会が朝陽公民館体育館で開催されました。講師の健康指導士工藤千恵先生のご指導により、寒さで縮こまつた体を音楽に合わせたウォーキング体操などで柔らかくほぐした後、いよいよボッチャの体験です。参加者は、初めてのボッチャのボールの感触を手で確かめながら、何度も投球練習を繰り返していました。その後4チームに分かれての練習試合では、回数を重ねるごとにコツを覚え、だんだんと白熱し、ストン、ストンというボールが落ちる音とともに、大きな歓声や拍手、笑い声が鳴り響いていました。健康増進部会では、ボッチャ用具を3セット用意して、各区での活動用に貸し出していますので、是非ご利用ください。



～粋な心でござります～



寿司出前・仕出し・各種宴会
御法事・御慶事・オードブル
御弁当・出張寿司パーティーなど
北尾張部396-10
TEL/FAX 244-1221

建物内の不用品を買い取ります!

建物の中は現状のままでOK!

どんな物でも拝見します



所属行政書士

青山哲史

かたづけ屋「助さん」 電話 026-477-7662 (平日9時～18時)
長野市大字徳間3305ウッド・ライフビル2F 株式会社ウッド・ライフ <http://www.future-life.jp/>

自動車・火災・生命・各種保険代理店
保険のことならまかせて安心

心 あんしん企画

TEL 026-229-7171

●家具オフィスプランニング



株式会社

丸

陽

●OA・IT ●文具サプライ

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10 TEL 0268-22-2400 FAX 0268-27-8787
長野支店/〒381-2206 長野市青木島町綱島490-5 TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108

完全個別指導塾

学研 CIAスクール

対象: 小学生、中学生、高校生

教科: 国語、算数、数学

英語、理科、社会

学校の授業がもっとよくわかる!!
学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL (026) 256-9131 長野市北尾張部385

広告のお問合せは
朝陽住民自治協議会へご連絡ください

Tel. 026-219-1068